

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）の病理学的評価の検討 [倫理審査受付番号：第 4781 号]
研究責任者氏名	中村 育夫
研究機関長	兵庫医科大学長 鈴木敬一郎
研究期間	2024 年 8 月 23 日～ 2026 年 5 月 31 日
研究対象疾患・診療科名	疾患名：非アルコール性脂肪肝炎 / 診療科名等：肝胆膵外科
研究対象期間	手術日：西暦 2006 年 1 月 1 日～ 2024 年 5 月 31 日 上記期間に肝切除を受けた患者さんが対象となります。
研究に用いる試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 試料等（診療の過程で取得） <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報（診療の過程で取得）等 <input type="checkbox"/> アンケート その他（ ）
研究目的・意義	<p>脂肪肝とは肝内に中性脂肪の貯まった状態をという。アルコールをほとんど飲まない人に起きる脂肪肝を非アルコール性脂肪肝疾患（nonalcoholic fatty liver disease: NAFLD）と呼びます。NAFLD は、進行せず良性の経過をたどる単純性脂肪肝と肝硬変、肝癌へと進行する非アルコール性脂肪肝炎（nonalcoholicsteatohepatitis:NASH）に分類される。NASH は国内に約 100~200 万人も存在すると推定され、年々増加傾向にあります。NASH の診断は、通常肝生検、手術時の摘出標本を用いて H.E 染色を行い病理学的に診断されます。しかし、H.E 染色による診断で難渋する場合がございます。</p> <p>最近、生活習慣病により、HBs 抗原陰性かつ HCV 抗体陰性の患者さんの中には NASH に移行する患者さんが多く、HBs 抗原陰性かつ HCV 抗体陰性の患者さんは前 NASH 状態と考えられます。</p> <p>G protein-coupled receptor(GPCR)は、細胞膜上で神経伝達物質やホルモンを認識する生体センサーで、細胞外の神経伝達物質やホルモンを受容してそのシグナルを細胞内に伝えます。GPCR を選択的に活性化すると、脂肪新生、糖新生を抑制し肝臓の炎症や肝障害、食事関連の肥満を抑制するとの報告があります。</p> <p>今回、兵庫医科大学病院 肝胆膵外科で過去に NASH と診断された患者さんおよび HBs 抗原陰性かつ HCV 抗体陰性の患者さんと HCV 抗体陽性の患者さんと今後肝切除を予定し NASH と診断された患者さんおよび HBs 抗原陰性かつ HCV 抗体陰性の患者さんと HCV 抗体陽性の患者さんで、免疫組織学的染色法を用いて GPCR の発現</p>

	<p>を確認し、NASH と GPCR の発現との関連性について検討します。NASH 診断において、免疫組織学的な補助診断が可能となり診断能力が向上すれば、患者さんにとって意義があると考えます。</p>
<p>研究の方法</p>	<p>兵庫医科大学病院肝胆膵外科で 2006 年 1 月 1 日から 2024 年 5 月 31 日までの間に肝切除を受けた患者さんで、 ~ のいずれかに該当する患者さんが対象です</p> <p>病理学的に NASH と診断された患者さん HB s 抗体陰性かつ HCV 抗体陰性の患者さん HCV 抗体陽性の患者さん</p> <p>対象年齢は問いません。 摘出標本と血清を用います。 H.E 染色を用いて NASH と診断します。また、残余の摘出標本を用いて免疫組織学的染色法により GPCR の発現を確認します。H.E 染色による NASH の診断（スコア化）と GPCR の発現との関連性について統計学的に検討します。 残余の血清を用いて、血清オステオポンチンを測定します。オステオポンチンは、骨の再形成、免疫、アポトーシス、細胞シグナリングなどの多数の生理的機能を担っているタンパク質です。 （評価項目）年齢、性別、疾患名、手術日、術式 血清：オステオポンチン 摘出標本：GPCR（免疫染色） 本研究のために取得する診療データの対象期間：初診時から 1 年分</p>
<p>個人情報の取扱い</p>	<p>収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
<p>本研究に関する連絡先</p>	<p>診療科名等：肝胆膵外科 担当者氏名：中村 育夫 [電話]（平日 9～16 時）0798-45-6582 （上記時間以外）0798-45-6583</p>